

第14回パソコン教室

写真/動画のアルバム作り (PICASA3の活用)



2009年4月3日
エッセイ友会
関東支部

目次

準備編

1 . 事前準備作業	3
2 . 講習の概要と注意	3
1) 講習の概要/目的	3
2) 受講中の注意事項	3

実用編

1 . PICASA3 プログラムの取り込み (Download)	3
2 . CD から画像ファイルを取り込む	4
3 . フォルダ・マネージャを利用した同期の設定	4
4 . アルバムの作成	4
5 . スライドショーによる確認	5
6 . コラージュの作成	6
7 . ムービー・プレゼンテーションの作成	6
8 . Web サイトへのアルバムとムービーのアップロード	7
9 . 友人へのアルバム共有	8
10 . 名前タグを付ける	8

撤収編

1 . 作成したフォルダの削除	9
2 . 「Picasa3」のアンインストール	9

準備編

1. 事前準備作業

1) USBメモリの持参

- ・PC教室で作った作品や後述の音楽ファイルなどを入れるUSBをお持ちなら持参願いたい。

2) Google 登録(無料)

- ・事前にネットで、Google 登録を済まし、登録データをご持参ください。(Eメールアドレスとパスワード)初期登録はこのURL: からどうぞ(「Ctrl」キーを押しながらURLをクリック)

<https://www.google.com/accounts/NewAccount>

2. 講習の概要と注意

1) 講習の概要

- ・普通、1～2枚の写真を友人に送る場合なら、メールに添付して送る方法を取るが、それが5枚、10枚になると、送るのに時間がかかったり、先方のメールシステムから拒否されたりで、なかなかうまく送信できずに、悩むこととなる。特に旅行など、数10枚のアルバムを送るとなると工夫が必要。
- ・最近では、無料のソフトで、まとめてインターネット上に静止画、動画を保存してくれて、必要に応じて、友人にメールで、その場所(URL)を教えるサービスまでしてくれるものがある。
- ・ここに紹介する「Picasa3」はあのGoogleが開発した最新の無料ソフトで、そのソフトを自分のPCに取り込むと、直ちにPC内にあるすべての動画と静止画だけを検索して、自動でリストを作り上げる。このリストを使って、アルバムを組み、指定してインターネット(Web)上にアップロードし、友人に教えてあげれば、先方で自由に閲覧できるのは勿論、取り込みや、プリントの依頼までできるようになる。
- ・また、このソフトの中で、写真の修正や、静止画を利用したムービー・プレゼンテーションの作成までができるので、大変高機能のソフトに出来上がっている。また、たくさんの写真の中から、特定の人の顔を見分けるソフトまで入っていて興味深い。

2) 受講中の注意事項

- ・教室では人によって理解度に差があるため、講義中に進行状況の確認を講師がしばしば行いますが、その都度、ご返事を頂きたいと思います。よろしくお願いいたします。

実用編

1. PICASA3 プログラムの取り込み (Download)

- ・ソフトのDownloadをする(この下のURLをクリックする)。
URL: <http://picasa.google.co.jp/thanks.html>
- ・(画面上のセキュリティ警告に注意:「上の警告行をクリックして「ファイルのダウンロードを

クリック」)

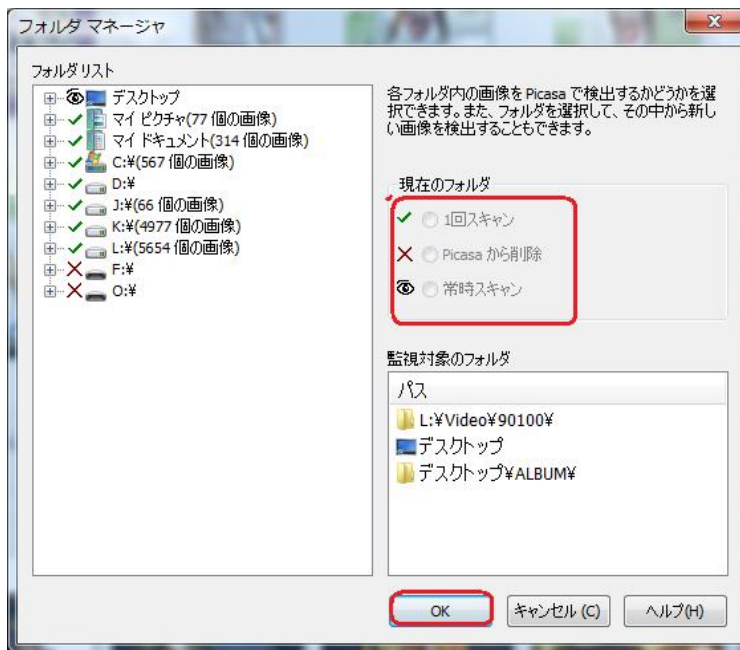
- ・ダウンロードする場所を聞いてくるので、そのまま「ENTER」キー。ダウンロードを終了すると自動でPC内の写真、動画を探し始めるので、終わるまで待つ。デスクトップに「Picasa3」のアイコンが出来ているかを確認する。

2. CDから画像ファイルを取り込む

- ・配布したCD中の「pcs14」フォルダには、今回使用する画像が13枚入っているので、「pcs14」フォルダごとデスクトップにコピーする。

3. フォルダ・マネージャを利用した同期の設定

- ・デスクトップ画面から「Picasa3」アイコンをダブルクリックして開き、上部のメニュー・バーから、「ツール(T)」 「フォルダ マネージャ(F)」を開く。



フォルダー名の左に3種のマークがつく。(Defaultは1回スキャン)

- (V)は1回スキャン
- (X)はPicasaから削除
- (📷)は常時スキャン

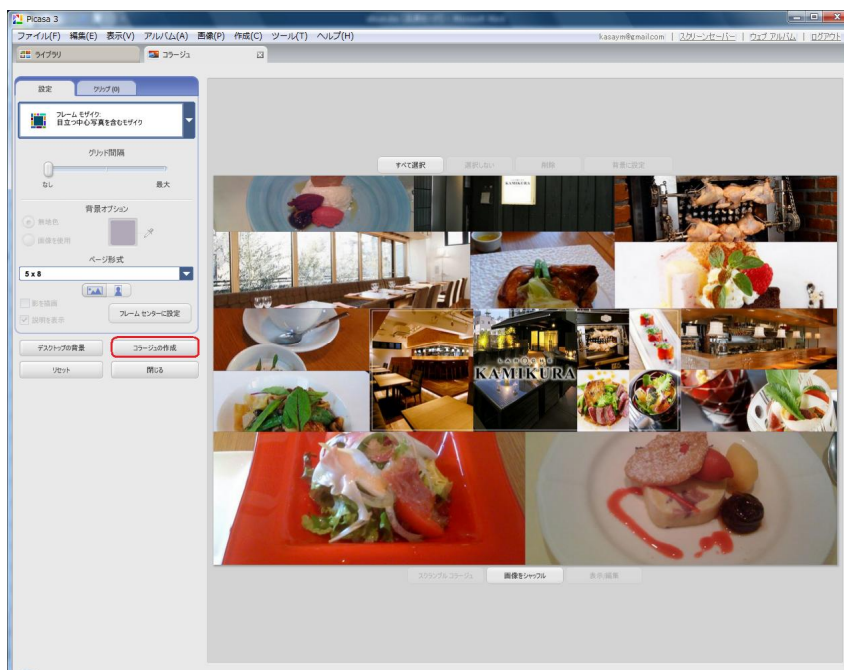
常時スキャンは更新が行われるフォルダだけに限り、不要のフォルダは(X)印にするのがよい。教室の場合は、デスクトップとマイピクチャだけに(📷)をつけて「OK」を押す。

4. アルバムの作成

- ・まず、アルバムとして入れたい写真や動画をPICASAの右画面から選択すると、選択した写真のアイコンは画面左下に出るので確認できる。右下の四角いアイコン「選択したアイテムをアルバムに追加」を押し、「新規アルバム」をクリックすると、「アルバムプロパティ」のダイアログボックスがでてくるので、「題名」欄に「神楽坂への誘い」と入力して「OK」をクリックする。
- ・そうすると「アルバム」フォルダの中に、「神楽坂への誘い」というアルバムが出来る。

6. コラージュの作成

- ・ まずコラージュにする全ての写真を選択し、次にアルバムの「コラージュ」アイコンを押して、コラージュを作ってみる。
- ・ 「設定」のところで、写真の配置形式、画像の境界線、背景オプション、ページ形式を変えてみよう。また「スクランブルコラージュ」や「画像シャッフル」ボタンで、写真を入れ替えてみよう。沢山の種類のコラージュができて、色鮮やかで、楽しみが尽きない。

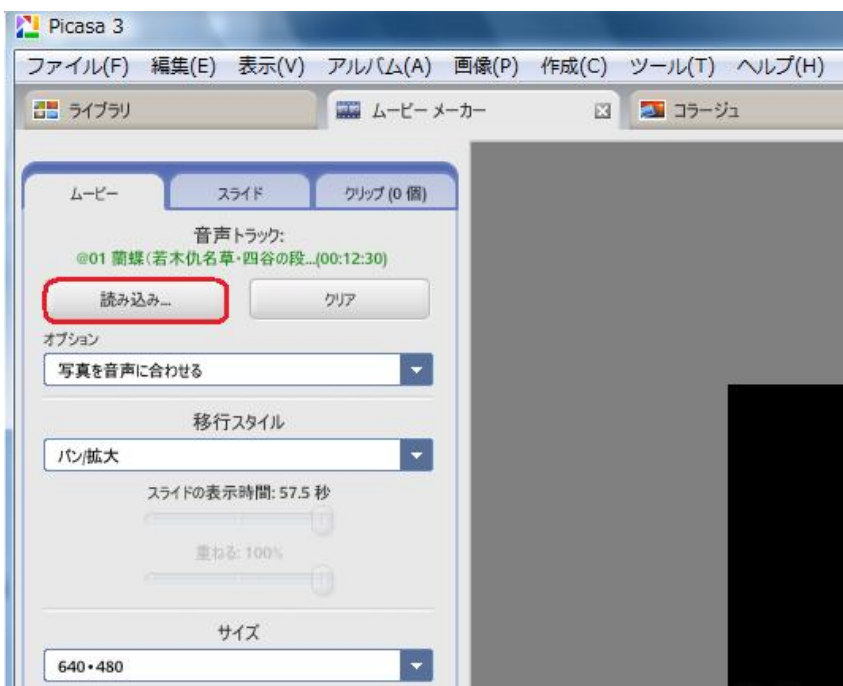


- ・ 気に入ったコラージュができたなら「コラージュの作成」をクリックして画像を確定する（保存）。

7. ムービー・プレゼンテーションの作成

- ・ 簡単な設定や操作で、アルバムを纏めてムービーを自動作成してくれる機能も付いている。タイトル下のメニューアイコンから「ムービー・プレゼンテーションの作成」を選び、クリック。

1) 音楽ファイルの取り込みとオプション設定



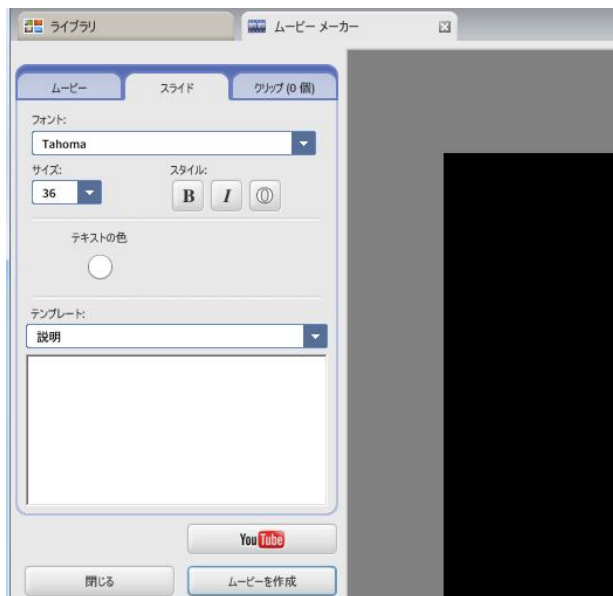
まず、「ムービー」タグで、「音声トラック」「読み込み」でBGMを入れる。デスクトップの「pcs14」フォルダの中の「Sound Samples」から「蘭蝶.mp3」を選択する。

次にBGMの利用「オプション」として、「音声を切り捨て」ムービーが終わると、余った音楽はそこで切り捨てる。普通はこれを選ぶが、BGMの長さに合わせてムービーを作る「写真を音声に合わせて合わせる」もある。BGMファイルに演奏時間も出るので、これらを見て検討する。

- ・ 「移行スタイル」も選択肢が数あるので、色々試したい。通常は「パン/拡大」を選択する。「サイズ」はあまり大きいと返還に時間がかかるので、通常は「640×480」を選択する。スピードの遅いネット接続なら、320×240 でやむを得ない。

2) ムービーの各種設定

- ・ まずスライドのトップには、タイトルページが自動で作られる。タイトルページの各種設定は、「スライド」タブで設定できる。自分で修正できるものとして、フォントの種類、サイズと色、背景色、タイトル文字の動きがある。
- ・ またそれぞれの写真上にもテロップを入れることが出来る。写真を選択して説明文を入力する。また表示されるフォント、サイズ、色、表示方法を各々指定できる。外観の写真に「入口は黒塀風」「直行エレベーターで3階へ」、店内の写真に「店内は明るい雰囲気」「最新の和風レストラン」などと入れてみよう。
- ・ すべての設定が終わったら、「ムービー作成」ボタンをクリックする。ムービーが完成し、再生を確認して、OKなら「クリップをエクスポート」ボタンを押して、ムービーを保管する。



8. Webサイトへのアルバムとムービーのアップロード

- ・ Picasa 画面左「アルバム」フォルダの「神楽坂への誘い」を選んで、画面下の「アップロード」アイコンをクリックすると右の画面が出る。
- ・ ここでアップロードする写真のサイズを決め、公開/非公開化、閲覧にパスワードを入れるかのいずれかを決めて「アップロード」をクリックすると、写真や動画がWeb上にアップロードされる。
- ・ Webアルバムを確認したい場合は、Picasa 画面右上にある「ウェブアルバム」をクリックするとリンクしている。
- ・ 同様に、「ムービー」フォルダの「神楽坂への誘い」を選んでアップロードする。



9. 友人へのアルバム共有



友人にこのアルバムを、ネットを通して見てもらいたいときは、右上の「共有」ボタンをクリックして「写真を共有」画面（左下）を開き、友人のメールアドレスと本文を付け加えて「送信ボタン」をクリックすると、友人は、右下のメールを受け取り、こちらのアルバムにアクセスできるようになる。

ここでは、ご自分のアドレスに送ると後で自宅でのアクセスが簡単だ。

- ・ 右図は友人に着いたメール。URLをクリックすれば、Webのアルバムサイトへ直行することが出来る。



10. 名前タグを付ける

- ・ Picasa ウェブ アルバムで写真に名前タグを付けると、写真に写っている人物に基づいて簡単に整理/共用できる。

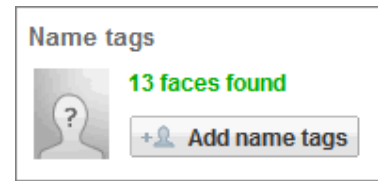


1) 名前タグ機能を有効にする

[マイ フォト] ページの右側にある [お試しください] ボタンをクリックし、[写真の処理を開始] ボタンをクリックする。

または、ページ右上の [設定] リンクをクリックし、[名前タグをオンにする] ボタンをクリックする。

- ・ 名前タグを有効にすると、Picasa ウェブ アルバムはフォトコレクション内で類似した顔を検索する。写っている顔の数によっては、処理に時間がかかることがあるが、スキャンが完了すると、[マイ フォト] タブに [名前タグを追加] ボタンが表示され、ギャラリーで検出された顔の数が表示される。



2) 写真の中の人物に名前を付ける

- ・ [マイ フォト] タブの右側にある [名前タグを追加] ボタンをクリックする。(このボタンは [人物] タブの上部にもあります)。
- ・ 写真の中の顔がフィルムストリップに表示される。類似した顔がグループ化されるので、わずかな数クリックで数百個もの名前タグを付けることができる。顔の各グループで、そのグループに含めたくない顔のチェックボックスをオフにする。
- ・ 写真に名前を割り当てる。参考までに人物のフルネームを使用することができるが、閲覧者に対してはニックネームのみが表示される。

撤収編

1. デスクトップ上のフォルダ、ファイルの削除

- ・ 画像その他は全てデスクトップ上の「ALBUM」という名のフォルダーにあるので、このフォルダを右クリックして「削除」をクリック。

2. 「Picasa3」のアンインストール

- ・ 「スタート」ボタン 「コントロール・パネル」 「プログラムの追加と削除」を開いて、「Picasa3」を指定し削除してください。